

平成28年度 京都はぐくみ憲章実践推進者表彰 表彰対象活動の紹介

1 地域活動実践者部門

○ 学習支援団体 Apolon

代表者：福田 隆平 代表

主な活動場所：立命館大学衣笠キャンパス

経済格差による教育格差を防止する学習支援活動

～学習教室「縁-enishi-」～

「未来を切り拓く力を育む」ことを理念に掲げ、京都の大学生が中心となり、生活困窮世帯の中高生を対象に学習支援活動を行っています。学習だけでなく、レクリエーションなども実施し、学校以外の友だちと交流できる機会を設けています。経済格差による教育格差の課題を防止するため、生活習慣や学習習慣が乱れる、中高生の長期休暇に合わせた学習会を開催しています。

○ 京都芸大生有志によるニコニコファミリーコンサート実行委員会

代表者：和田 悠花 実行委員長

主な活動場所：下京区・右京区・西京区中心とした市内

大人も子どもも楽しめる演奏会の開催

～音もだち大作戦！～0歳からの音楽会～

京都芸大生有志により立ち上げられたファミリーコンサート企画・運営団体です。子連れでは演奏会に行きにくいという保護者のために、授乳室・ベビーカー置き場・おむつ替えシート等を完備した会場で演奏会を実施しています。京都芸大で音楽を学ぶ学生による本格的な演奏で、0歳から楽しめます。

○ 京大病院小児科ボランティアグループ にこにこトマト

代表者：高谷 恵美 代表

主な活動場所：京大病院小児科病棟内

病気の子どもを笑顔にする活動

～京大病院小児科ボランティア にこにこトマト～

京大病院小児科に入院している子どもたちに対し、読み聞かせや創作活動、実験や観望会などの活動を実施しているボランティアグループです。学生や主婦、教員など多種多様なメンバーが、平日のほぼ毎日活動しています。季節ごとに大きなイベントも開催し、子どもたちにとって、病棟で過ごす時間が「辛くて嫌な時間」だけにならないよう、様々な人と出会い、多様な体験ができるような活動を行っています。

○ 西京☆パパ盛り上げ隊

代表者：滝澤 健一 代表

主な活動場所：西京区役所会議室

パパたちによる、パパたちのための活動

～西京地域における未就学児の父親の集まり～

ママの育児負担を軽減するとともに、育児について学習するため、西京地域における未就学児の父親の集まりを開催し、パパ友やパパの居場所を作っています。パパと子どもと一緒に参加できるイベントや、自由に相談・意見交換できる機会を企画・実施しています。子育てに前向きに取り組む父親を増やし、子どもたちにその姿を見せることで、次世代にはパパの育児も当たり前になっているような社会を目指した取組です。

○ 訪問看護ステーション ひのき

代表者：下 嘉幸 代表取締役

主な活動場所：ほっこりはあと出町

障がいのある子どもや保護者が安心して交流できる取組

～障がいをもつ子どもと地域でくらすママ・パパの交流会～

障がいのある子どもたちに適切な訪問看護・訪問リハビリを提供することに加え、利用者同士の交流や前向きに育児ができるような講演会等を開催するなど、縦と横のつながりをもつだけでなく、障がいのある子どもに関わる関係者と顔を合わせる機会を設けています。医療従事者が交流会を開催することで、常時または頻繁に医療的ケアが必要な子どもがいる保護者も安心して交流できる場となっています。

2 事業者部門

○ 瓜生山学園 京都造形芸術大学 こども芸術大学企画運営室

代表者：田中 洋一 校長

主な活動場所：大学キャンパス内

「自然と芸術」を通して地域コミュニティの活性化を図る活動

～瓜生山地蔵盆・トットクラブ01～

町内の区分にとらわれない様々な子どもが参加できる「瓜生山地蔵盆」を開催し、地域コミュニティの活性化と文化継承を図っています。地域の子どもたちが遊びながら造形表現を体験し、普段出会えない様々な世代や国の人と楽しみながら交流できる場となっています。

また、トットクラブ01として、0歳児及び1歳児を対象に、自然散策を行い、畑での野菜の観察や収穫とクッキング活動、ふれあい遊び等を実施しています。豊かな自然の中で発達に応じた生活と遊びを親子で実体験することで、一人一人の感性や感覚を育てています。